

発表5

港湾の計画策定の実例と課題

国土交通省大臣官房公共事業調査室

三上圭一

長期構想と港湾計画

- 重要港湾の港湾管理者は、20～30年の長期的視点から、空間利用の基本的な方向である「長期構想」を検討。
- 長期構想を踏まえて、「港湾計画」として、10～15年後の港湾の能力、港湾施設の規模と配置、港湾の環境の整備と保全等の事項を定める。

(参考)港湾法第三条の三

1. 重要港湾の港湾管理者は、港湾の開発、利用及び保全並びに港湾に隣接する地域の保全に関する政令で定める事項に関する計画(以下「港湾計画」という。)を定めなければならない。

2. 港湾計画は、基本方針に適合し、且つ、港湾の取扱可能貨物量その他の能力に関する事項、港湾の能力に応ずる港湾施設の規模及び配置に関する事項、港湾の環境の整備及び保全に関する事項その他の基本的な事項に関する国土交通省令で定める基準に適合したものでなければならない。

長期構想・港湾計画改定の流れ

- 港湾管理者・国・関係市町村における調整
- 検討体制等の公表
- 基本ニーズの把握（「[県民意見募集](#)」、「[県民懇談会](#)」）
- 構想案等の検討（「[長期構想委員会](#)」、環境予測・港内静穏度調査など）
- 住民意見の把握（構想案等についてパブリックコメント）
- 構想案等の策定
- 構想案・検討経過等の公表
- 港湾計画策定の手続き（審議会等）

（参考）「港湾の公共工事の構想段階における住民参加手続きガイドライン」（H15. 8）

仙台塩釜港の概要

- 仙台塩釜港は、東北の政治、経済、文化の中心である仙台都市圏を背後に控え、東北の物流拠点として重要な役割。
- 東北で唯一の特定重要港湾に指定。北米等を結ぶ国際コンテナターミナルを配し、中核国際港湾に位置づけ。
- 取扱貨物量は3817万トン、コンテナの取扱量は15万3千TEU。（平成17年）
- 主な取扱品目
仙台港区：完成自動車、原油、重油、鋼材、ゴム製品等
塩釜港区：石油製品、金属くず、水産品等

仙台港区



塩釜港区



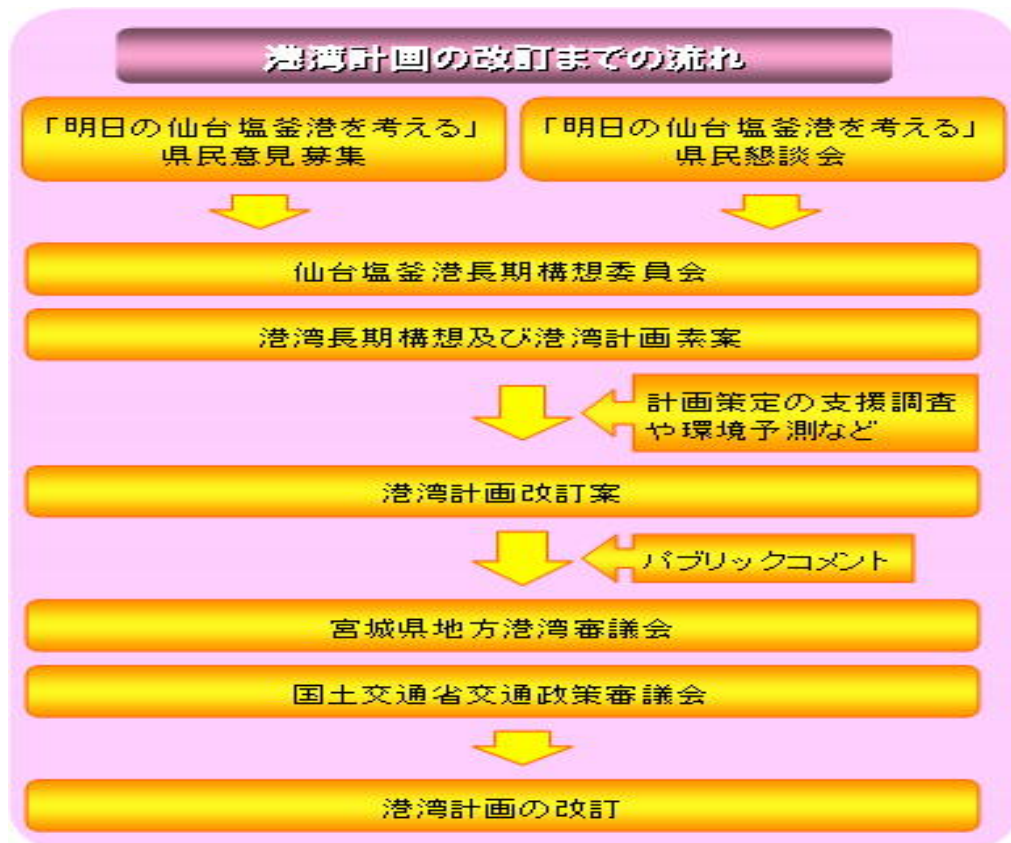
仙台塩釜港整備の課題

(仙台港区)

- 国際海上コンテナターミナルの機能向上
- 内貿ユニットロードターミナルの機能向上(複合一貫輸送)
- 市民の交流拠点の形成(経済交流、スポーツレクリエーション交流)
- 蒲生干潟等の自然環境との調和

(塩釜港区)

- 施設の老朽化への対応、地域産業の輸送合理化
- 観光資源を生かした地域振興
- 海に開かれたみなとまちづくり
- 海洋レクリエーション基地の形成
- 防災機能の強化



仙台塩釜港 長期構想委員会の構成

- 学識経験者(7)
 - 地元経済界(4)
 - 港湾利用者(10)
 - まちづくり(2)
 - 漁業関係者(1)
 - プレジャーボート関係者(1)
 - 水先人会(1)
 - 国の機関(7)
 - 関係市町(4)
 - 県関係部局(5)
- 委員会の下に、仙台港区部会、塩釜港区部会、幹事会を設置

明日の仙台塩釜港を考える県民懇談会

- 港湾計画改訂に当たり、県民から広く意見を聴取を目的。
- 一般県民及び関係団体からの推薦者により構成。
- 「物流」「観光・まちづくり」「環境・防災」等のテーマ別に開催。

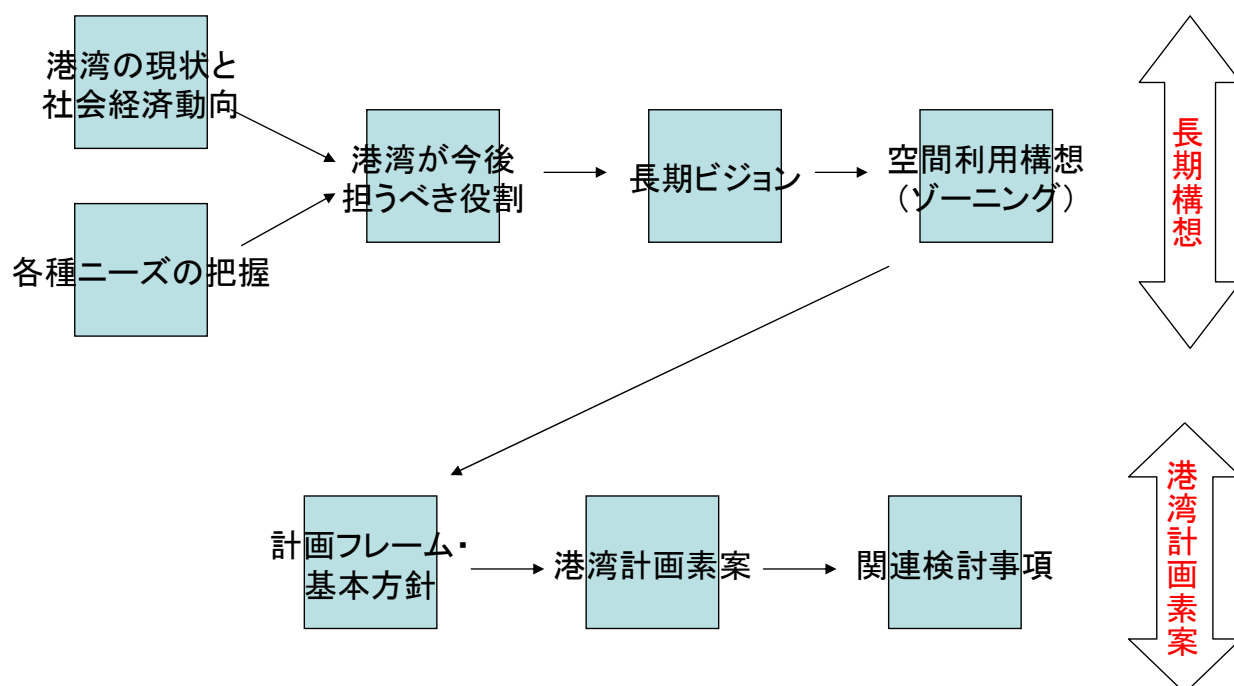
(関係団体)

- 仙台塩釜港振興会
- 蒲生を守る会、日本野鳥の会宮城県支部
- 仙台サーフショップユニオン
- 小型船安全協会、NPO法人小型船舶協議会
- 仙台青年会議所
- 塩釜青年会議所、塩釜市観光物産協会、塩釜市水産青年連合会
- 仙台市、多賀城市、塩竈市、七ヶ浜町

長期構想委員会等の想定スケジュール

	18年度	19年度	20年度	21年度
長期構想委員会	◆		◆	
仙台港区部会		● ●		
塩釜港区部会		●	●	
パブリックコメント	○		○	
県民懇談会	○	○	○	
技術・専門的検討	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">物流、静穏度、航路・臨港交通体系調査</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">環境調査(現況・予測)</div>			
港湾計画				◆改訂

長期構想委員会における検討手順



長期構想・港湾計画策定の課題

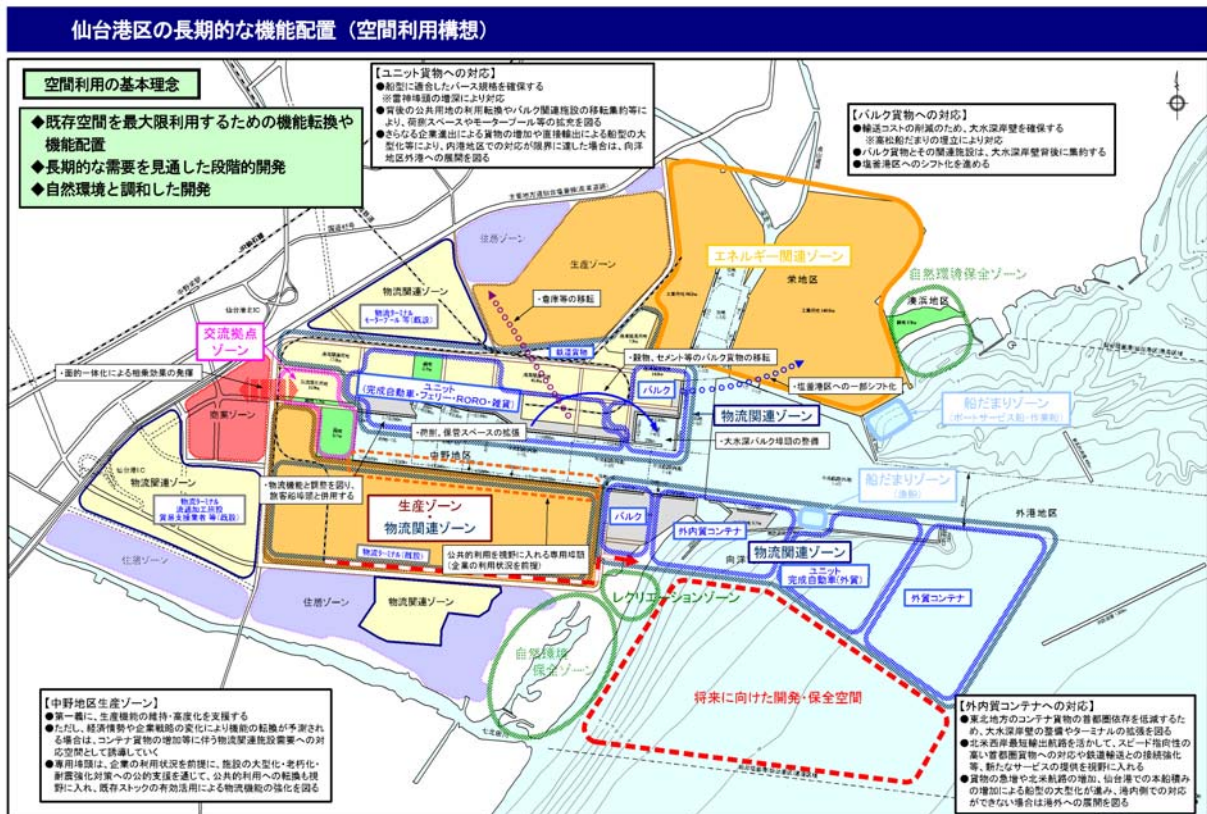
(仙台港区)

- 開発規模の設定(コンテナターミナルなど)
- 開発と環境の調和(蒲生干潟、サーファーゾーン)
- 利用者、関係者の合意形成(施設の移転など)
- 整備手順と事業主体間の調整

(塩釜港区)

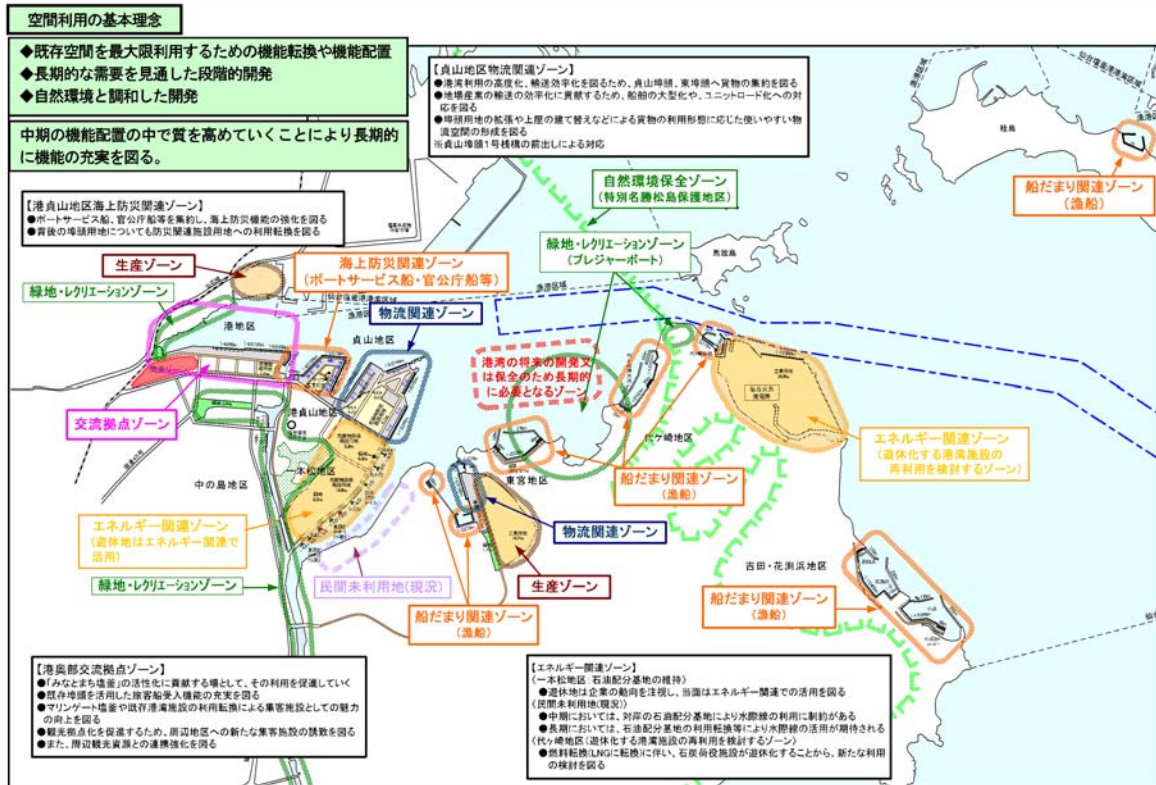
- 地域発展の方向と港湾への導入機能の検討
- 地域開発の基本ゾーニングと地元調整
- 仙台港区と塩釜港区の役割分担
- 多様な地元関係者の参画

仙台港区 空間利用構想



塩釜港区 空間利用計画

塩釜港区の中期～長期の機能配置（空間利用計画）



港湾計画の特殊性

- 多様な利用者・関係者（港湾利用者、地元経済界、市民、地域住民等）
- 多様な整備主体（国、港湾管理者、民間等）
- 開発に長期間を要する、社会経済動向に応じた計画の見直し